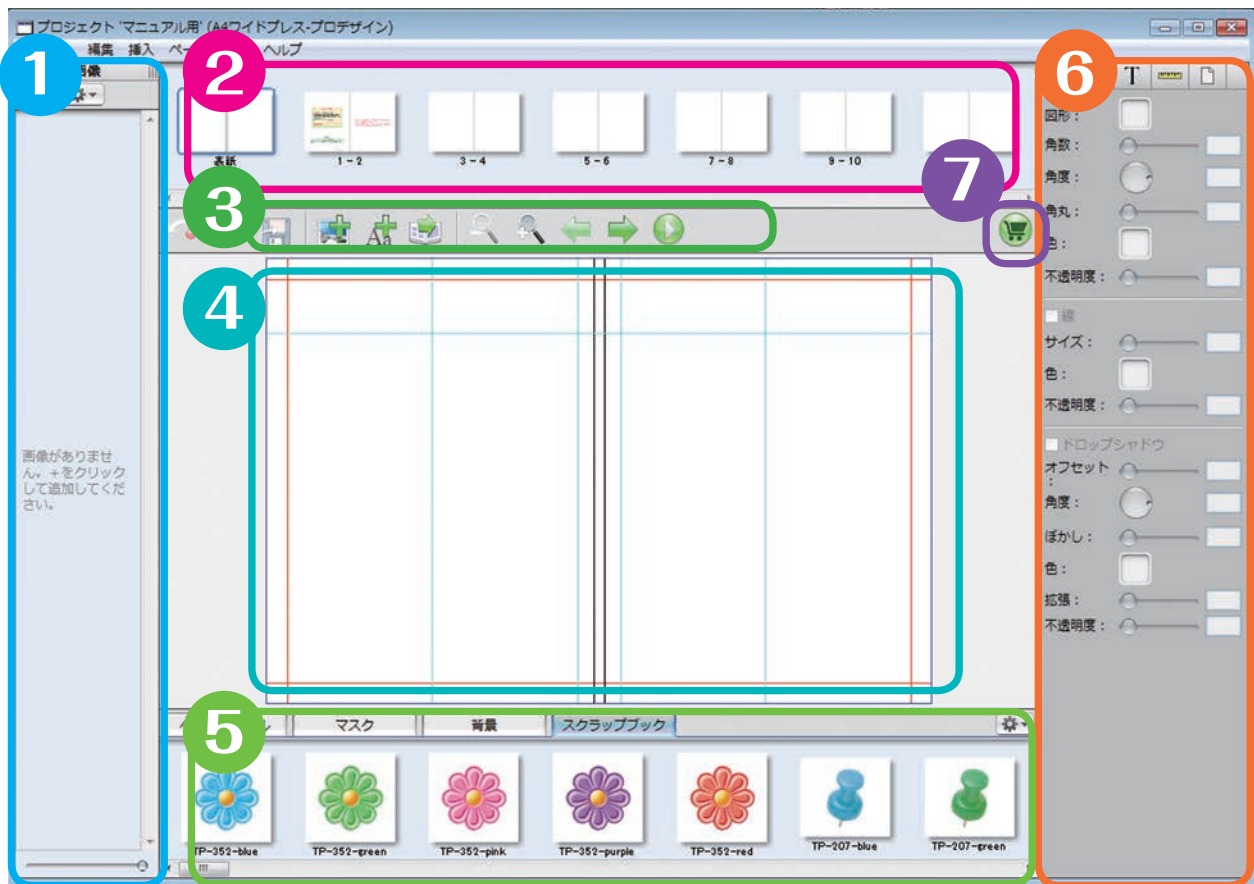


編集画面の見方

実際の編集画面は下記のようにになっています。



1 画像リスト

ご準備して頂いた写真画像データを読み込むと、この部分に一覧が表示されます。

2 ページリスト

各ページの一覧が表示されます。クリックすると、制作したいページを選べます。


3 ツールバー

編集によく使う機能のボタンがあります。

4 レイアウト画面

写真やパーツを配置して、ページのレイアウトができる場面です。
ここを見ながら制作していきます。

5 ライブラリ

ページを賑やかにすることができる背景パターンや、デザインテンプレート、パーツ類が収録されています。右上の  ボタンからは、パーツの追加とカテゴリー分けができます。

6 インスペクター

文字・画像ボックスの変更・調整や、画像の加工を行うことができるパネルです。

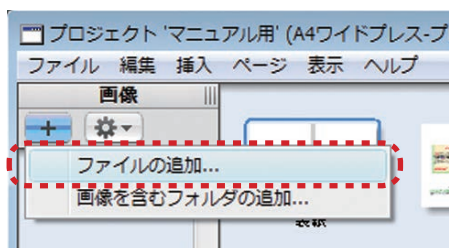
7 注文ボタン

このボタンを押すと、商品の注文画面に進みます。(注文完了はしません。)

基本操作を覚えましょう！

編集の準備と、基本操作を覚えてみましょう。
基本操作は直感的で、とても簡単です！

①使用する写真を読み込んでみましょう！



①画像リストの左上にある **+** ボタンをクリックし、「ファイルの追加」【※ 1】を選択します。



②使用したい画像データ【※ 2】を選択し、「開く」ボタンをクリックします。



③画像リストに画像が追加されました。

補足と注意！

【※ 1】…手順①で、「画像を含むフォルダの追加」を選ぶと、写真データのいったフォルダごと選択でき、一括して写真を読み込むことができるので便利です。

【※ 2】…読み込める画像の形式は、RGBのJPEG、PNG、TIFFです。左記以外の形式の画像は読み込めないか、印刷時に予期せぬ不具合などが起こる可能性がありますので、使用しないようにして下さい。また、画像の荒れなどを防ぐために、画像の解像度は最低でも300dpiあると望ましいです。

【※ 3】…読み込んだ画像は、**発注するまで読み込み時の位置から移動しないでください**。別の場所に移動すると、画像が正しく表示されず、エラーが出てしまいます。

②写真を配置してみよう！



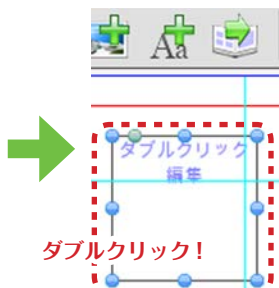
①画像リストから、配置したい写真を選び、レイアウト画面にドラッグ&ドロップします。



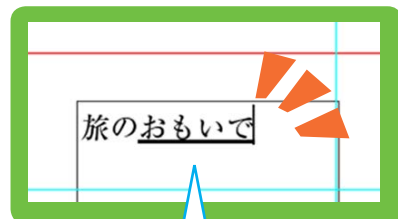
③文字を入れてみましょう！



①ツールバーの中にある「テキストボックスの追加」をクリックします。



②レイアウト画面にテキストボックスが表示されるので、ダブルクリックをします。

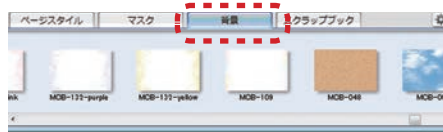


③文字が入力できます。

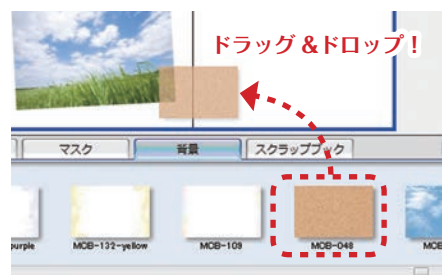
1 ページを完成させてみましょう！

色々なパーツや画像加工で、賑やかにしてみましょう！

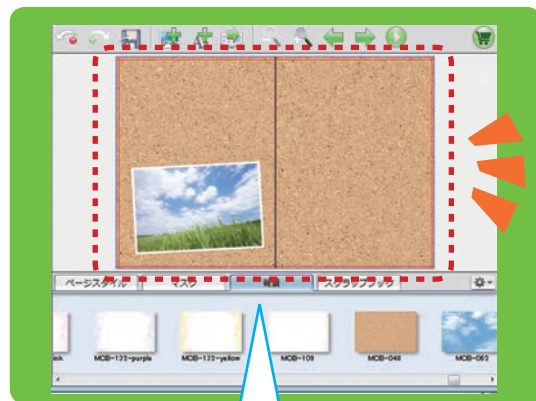
① 背景を配置してみましょう！



① デコレーションツールの、「背景」のタブをクリックします。



② 好きな背景を選んで、レイアウト画面にドラッグ & ドロップします。



③ 背景が配置されました。

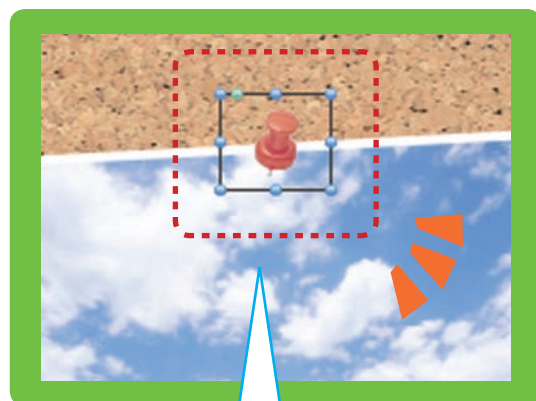
② パーツを配置してみましょう！



① デコレーションツールの、「スクラップブック」のタブをクリックします。



② 好きなパーツを選んで、レイアウト画面にドラッグ & ドロップします。



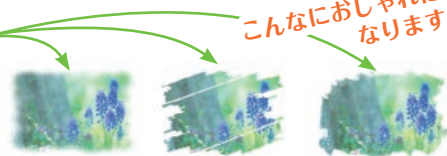
③ パーツが配置されました。

③ マスクを使ってみましょう！

マスクとは？

マスクを使用すると、写真や画像に切抜きや特別な効果を適用できます。

普通の画像が...



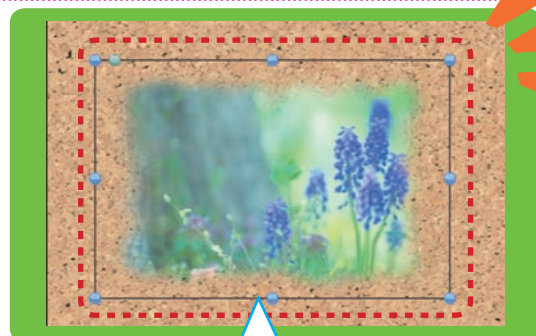
こんなにおしゃれになります！



① デコレーションツールの、「マスク」のタブをクリックします。



② 好きなマスクを選んで、切抜きや効果を適用したい写真や画像にドラッグ & ドロップします。



③ 画像にマスクが適用されました。

たくさんのマスクがあります。色々試してみてください！

1ページを完成させてみましょう！

画像加工編

色々なパーツや画像加工で、賑やかにしてみましょう！

インスペクターを用いて、画像に様々な加工を施してみましょう！



① 図形タブ

…写真や画像の基本の形や、外観を変えることができるコントロールパネルがあります。

② 画像タブ

…画像のカラーモードや、画像補正をすることができるコントロールパネルがあります。

③ テキストタブ

…打ち込んだ文字の色や形を変えたり、各種設定ができます。

④ 定規タブ

…画像や写真の位置やサイズを数値で操作できます。

⑤ ページ背景色タブ

…ページの背景色を変更することができます。



例えば、以下のようなことができます！



丸くする



ダイヤ型にする



角を丸くする

写真の形を変える

影などをつける



影をつける



内側に影をつける



外枠に線をつける

画像補正も
思いのまま！



元の画像



コントラスト



白黒



セピア

他にも色々な機能が…！
是非試してみてください！

1ページを完成させてみましょう！

こんなに素敵な1ページができました！

わっ！
すごい！

今までに説明した機能を使用して、思い出の1ページが完成!!



フォントの使用制限はありません。あなたのパソコンに入っている
フリーフォントを自由に使って編集することができます！

ページが出来上がったら…？



ツールバーにある、「保存ボタン」を押して、
編集したデータを保存しましょう！

【注意】 保存をしないと、せっかく作ったページのデータが
消えてしまいます!!
必ず忘れずに保存するようにしましょう。

この要領で、この先のページも
どんどん編集していきましょう！



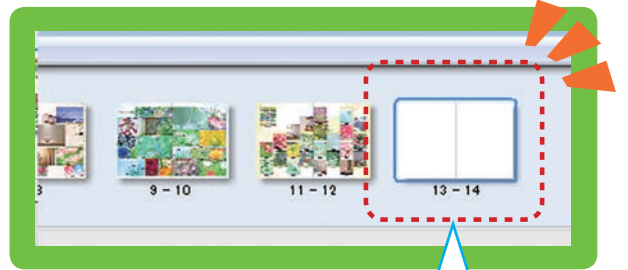
知っているのと 便利な機能!

編集中に直面する、こうしたいのにできない!
困った!もっとラクに作るには?にお答えします。

・編集ページが足りなくなったら?



① ページリストの上部にあるバーから、「ページ」を選択し、「挿入」をクリックします。



② ページリストに新しいページが追加されました。

・あっ!間違ってしまった!という時は?

配置するつもりのない画像を置いてしまった、間違えてずらしてしまった…そんな時に!

ツールバーにある、「工程戻りボタン」を押すと、直前にした動作を取り消すことができます!



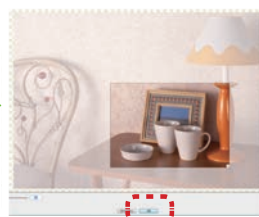
・写真の一部分のみを表示したい!(画像のク롭)



① クロップしたい写真をダブルクリックします。



② 画像右下の四角形の部分にカーソルを合わせドラッグします。



③ 表示したい領域を選択し終わったら、**OK**をクリックします。



④ 写真の表示領域を変えることができました!

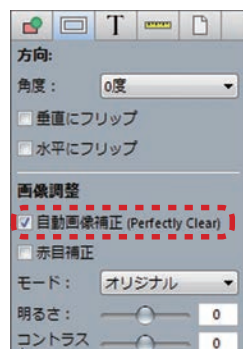
オススメ
テクニック!

・写真の色を簡単に 綺麗にしたい!(画像の自動補正)

写真の色が何だか良くない…そんな時にはこの画像の自動補正ツールの出番です!難しい操作をせずに、簡単に写真の補正ができて便利です。

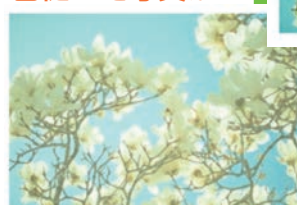


① 補正をしたい写真を選択します。

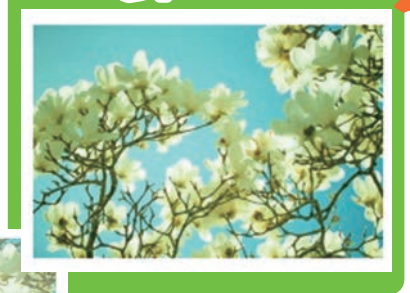


② インスペクターの画像タブを選択し、「自動画像補正」という項目にチェックを入れます。

色褪せた写真が…



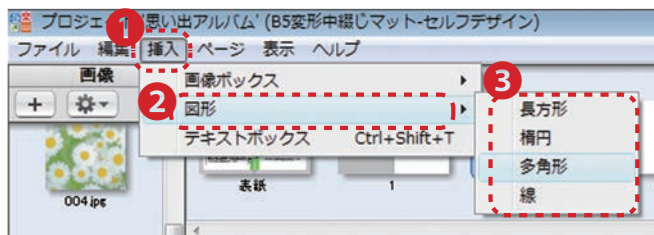
一発で鮮やかに!



知っている 便利な機能!

編集中に直面する、こうしたいのにできない!
困った!もっとラクに作るには?にお答えします。

・色んな形の図形を配置したい!



ページリストの上部にあるバーから、①「挿入」を選択し、②「図形」をクリックすると、③「長方形」「楕円」「多角形」「線」の4項目が出てきます。項目を選ぶと配置されます。

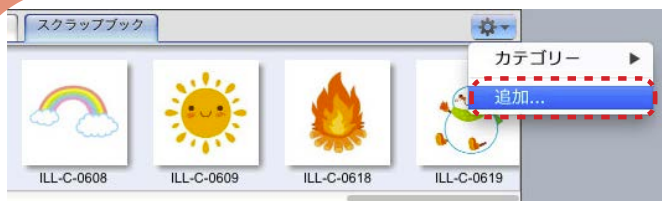


色んな形の図形や線を挿入することができます!
覚えると、表現の幅がさらに広がりますよ♪

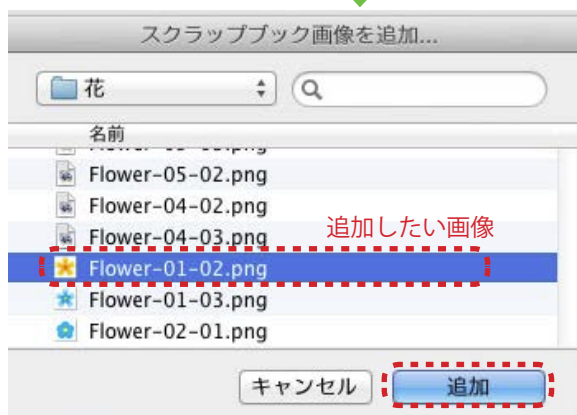
上級者向け
テクニック!

・パーツや背景を 追加したい

ライブラリにはたくさんのパーツ・背景パターンが収録されています。実はこれらは自身で追加することもできます! オリジナルのパーツや背景パターンを使って、あなただけの1ページをつくるのもオススメです!



①ライブラリの「スクラップブック」(または「背景」)を選択した状態で、ライブラリ右上の [設定] をクリックし、「追加」を選びます。



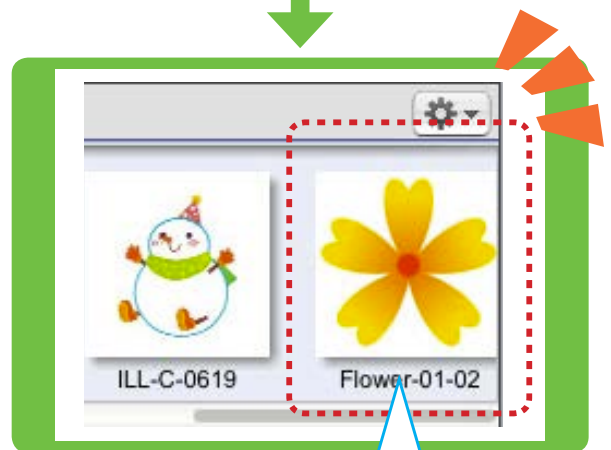
②追加したい画像を選んで、「追加」をクリックします。

補足と注意!

- 【※1】…追加するパーツのデータ名に日本語が使用されていると、追加できません。データ名には日本語を使用せずに、英数字を使用してください。
- 【※2】…追加できる画像の形式は、RGBのJPEG、PNG、TIFFです。左記以外の形式の画像は追加できないか、印刷時に予期せぬ不具合などが起こる可能性がありますので、使用しないようにして下さい。また、画像の荒れなどを防ぐために、画像の解像度は最低でも300dpiあると望ましいです。
- 【※3】…パーツの背景を透過させたい場合は、パーツの背景を透過させたPNG画像を追加して下さい。



③画面にしたがって、画像のカテゴリの分けの設定(※次ページ参照)をします。



④パーツが追加されました。

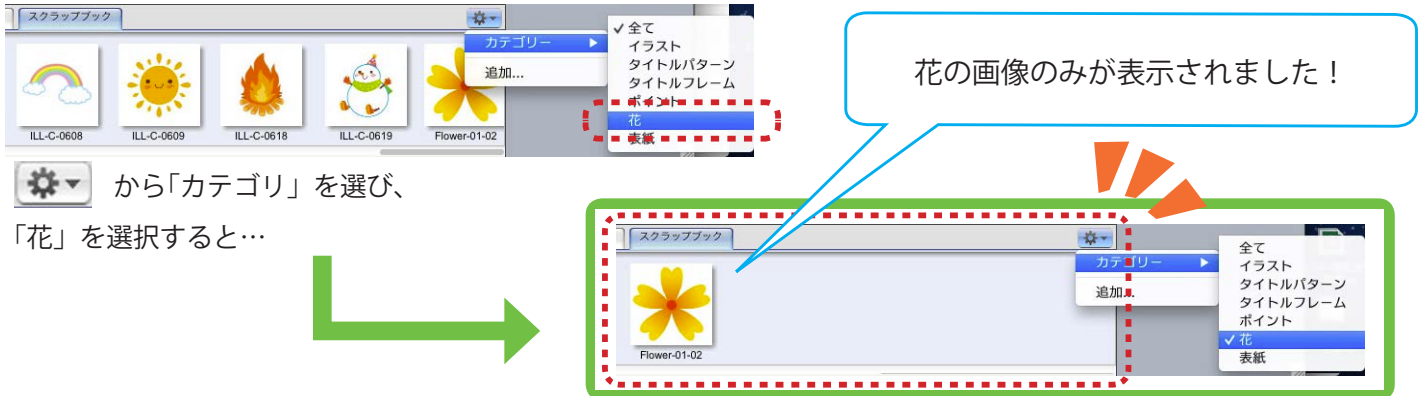
知っているのと 便利な機能!

編集中に直面する、こうしたいのにできない!
困った!もっとラクに作るには?にお答えします。

目的の画像が見つげにくい!! —カテゴリー分けをしてみましょう—

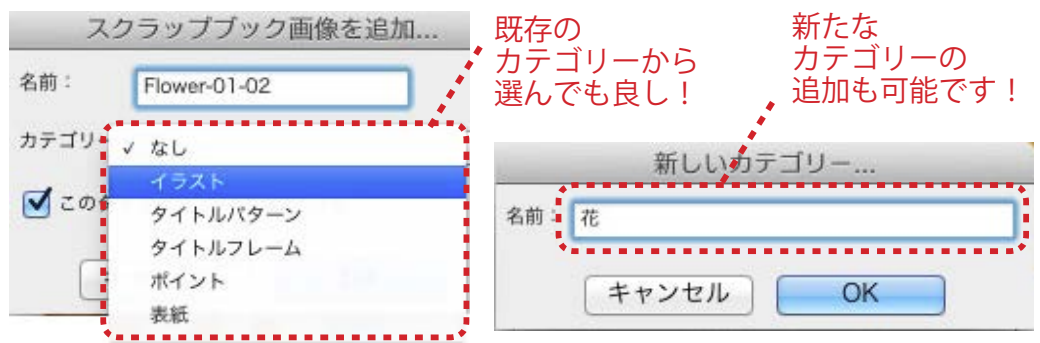
ライブラリにたくさんのパーツやテンプレートを追加すると、次第に目的の画像が見つげにくくなるかも知れません。パーツを追加する際に、カテゴリー分けの設定を行い整理をしておく、使用したい画像がすぐに見つかって便利です!

例えば...



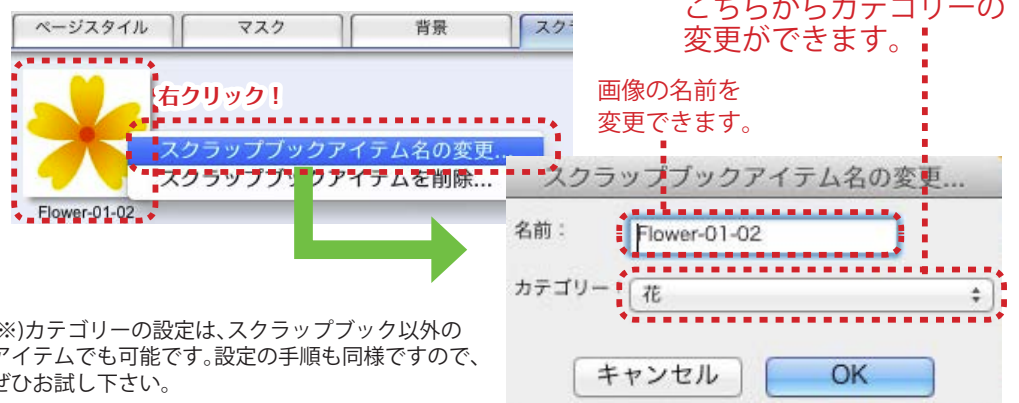
適用の仕方

パーツなどの追加を行う際に、画像の名前を設定する画面が出てきます。その画面でカテゴリーの設定もできます。右の図のように、既存のカテゴリーから選ぶこともでき、新たなカテゴリーを自身で追加することもできます。



カテゴリーの設定を変更したい時は...?

カテゴリーの設定を忘れてしまった、別のカテゴリーに変更したい、というときは、設定を変更したい画像を選択し、右クリックをして下さい。「スクラップブックアイテム名の変更」(*)をクリックすると、アイテム名と、カテゴリーの設定ができる画面が表示されるので、設定を行って下さい。



(※)カテゴリーの設定は、スクラップブック以外のアイテムでも可能です。設定の手順も同様ですので、ぜひお試しください。

⚠ が表示されたときは?!

写真や画像の中央に、右図のような ⚠ が表示された時は、次のようなことが考えられます。

- ① 画像を拡大しすぎて配置している...画像を拡大しすぎて配置すると、印刷の際に低い画質で印刷されてしまう可能性があります。表示が出なくなる大きさに縮小して配置しましょう。
- ② 読み込んだ写真が元の位置から移動している...読み込んだ画像は発注が完了するまで、読み込み時の位置から動かさないで下さい。移動したデータは元の位置に戻して下さい。



知っていると 便利な機能!

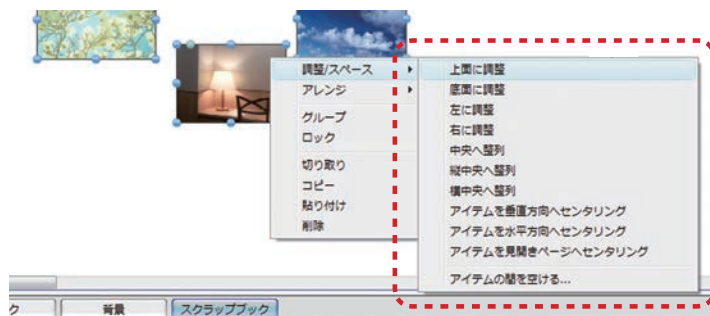
編集集中に直面する、こうしたのにはできない!
困った!もっとラクに作るには?にお答えします。

※ 右クリックを使ってみよう!

※Macintoshでは「Controlキー+クリック」が
Windowsパソコンの右クリックに相当します。

配置した画像やパーツを選択した状態で右クリックをしメニューを選ぶと、画像の整列や調整ができ、大変便利です。活用すると、より美しい1ページを作ることができますよ!

画像を整列させたいときは?



適用の仕方

画像やパーツを複数選択 (Shiftキーを押したまま選
びたい画像をクリック)し、画像の上で右クリック
を行い、「調整/スペース」を選ぶと、左図のよう
にたくさんの項目がでてきます!
項目を選択すると、整列や調整が適応されるの
で、綺麗に作りたいたいときに活用してみてください!

画像の重なりを調整したいときは?



適用の仕方

前面に持ってきてたい写真や画像を選択し、画像の
上で右クリックを行い、「アレンジ」を選ぶと、項
目が出てきます。「最前面に送る」を選ぶと、画像
が前面に配置されます。反対に、一番後ろに配置
したい画像の場合は「最背面に送る」を選択すると、
一番後ろに配置されます。

操作になれてきたら、ぜひこのような機能も使ってみてください!